

13:30-14:00

中村春木 (大阪大学・蛋白質研究所)
「生命科学における蛋白質構造データベース (PDB) の役割」

14:00-15:00

Stephen Kevin Burley (カリフォルニア大学サンディエゴ校)
「創薬への PDB データバンクのインパクト」 (日本語解説付)

15:00-15:20 休憩

15:20-16:20

難波啓一 (大阪大学・生命機能研究科)
「生命を支える生体分子機械 ― ナノテクノロジーをはるかに超えた微細構造設計 ―」

16:20-16:30 質疑応答、討論



中村春木



Stephen K. Burley



難波啓一

一般社会人・学生 (高校生以上) 向け講演会

PDB データバンク： タンパク質のかたちが支える生命科学と創薬への応用

日時

2012年10月13日 (土)

13:30-16:30 (13:00 受付開始)

会場

ハートンホール毎日新聞ビル B1
〒530-0001 大阪市北区梅田 3-4-5

主催

wwPDB Foundation
(国際蛋白質構造データベース財団)

後援

(独) 科学技術振興機構
バイオサイエンスデータベースセンター
大阪大学蛋白質研究所
大阪大学生命機能研究科
日本生物物理学会
日本蛋白質科学会
大阪医薬品協会

問合せ

Protein Data Bank Japan 事務局 [晴氣]
Tel: 06-6879-4311
E-mail: nahokoh@protein.osaka-u.ac.jp
http://pdj.org/pdbj_contact_j.html

■参加無料・事前申込不要

